

# 東京の博物館めぐりー39

## 目黒区ー1



平野 武宏

今回は目黒区の博物館めぐりです。区内にある博物館(記念館・資料館・展示館等の総称とします)から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の紹介と感想です。詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。入館料の記載なしは無料です。最寄り駅は代表例と出口です。右上の写真は江戸三大不動・江戸五色不動のひとつで江戸の観光地だった目黒不動尊です。

新企画バーチャルウォーク「奥州街道竜飛岬まで」の途中経過も報告します。

[めぐろ歴史資料館] 目黒区中目黒 3-6-10

最寄駅 東急東横線 中目黒駅

駅正面改札を出て右折して山手通りを直進、右側に「正覚寺」があります。この寺は仙台の伊達家と関係が深く、4代藩主の生母 三沢初子は深く帰依し、浄瑠璃や歌舞伎で有名な「伊達騒動」の登場人物「先代萩の政調」のモデルです。寺の先に「めぐろ歴史資料館」の案内板があります。「めぐろ歴史資料館」(写真下左)は2008年(平成20年)9月、旧目黒区立第二中学校の校舎を利用して開館しました。写真下右は入り口です。撮影可はここまででした。



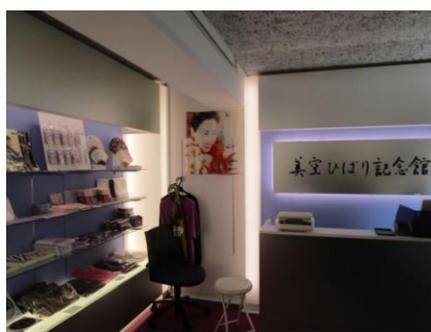
常設展示は目黒の歴史で、縄文・弥生の目黒の地下から出土した土器、武蔵国、荏原郡と呼ばれた古代・中世の目黒、江戸時代の目黒は観光地・鷹狩りの地、二つの富士山〈富士塚〉での富士講、「むら」から「まち」へ変わり続ける近世の風景と暮らしなど盛り沢山です。企画展示はお休みでした。

開館は9時30分～17時。休館日は月曜日(休日の場合は翌日)、年末年始です。

〔東京目黒 美空ひばり記念館〕 目黒区青葉台 1-4-12

最寄駅 東急東横線 代官山駅

駅から旧山手通りを進み、都立第一商高信号を左折、坂を下りる途中にある自宅の一部を開放した「美空ひばり記念館」(写真下左)です。写真下右は1階の受付とショップです。



写真下左は玄関にある愛用のキャデラックで、写真下右は2階の庭から見た応接間と和室で和室の縁側から上げていただきました。



写真下左は和室で以前はお茶のおもてなしがあったとのこと、おもてなし代込みの入館料だったとのこと。写真下右は和室奥の仏間のお供え物です。



仏間では仏前にお参りしました。訪問者は寅次郎のみで、親切に案内していただきました。新型コロナ感染予防の臨時休業から 7 月に再開、新たな開館時間は 10 時～15 時。休館日は土・日・祝日、入館料は無料に変更されました。

**[日本近代文学館]** 目黒区駒場 4-3-55 駒場公園内

最寄駅 京王井の頭線 駒場東大前駅西口

駅から案内板に従って進むと「駒場公園」の東門から「日本近代文学館」(写真下左)に入れます。別の案内板の誘導で「日本民藝館」方面に行くと「駒場公園」の正門(写真下右)から入れます。



1963 年(昭和 38 年)4 月明治以降の全文学者を対象に広く文学資料を収集・保存する施設として発足、1967 年(昭和 42 年)4 月この地に移転、日本初の「近代文学総合資料館」として開館しました。写真下は 2 階の展示室入口で、春季特別展「日本をゆさぶった翻訳—明治から現代まで」が開催、「川端康成の新聞小説」も同時開催されていました。見ごたえある展示でした。



開館は 9 時 30 分～16 時 30 分です。  
休館日は日曜・月曜・第 4 木曜日(火～土曜日の祝日は開館)、2 月・6 月の第 3 週の特別整理期間、年末年始です。  
観覧料(展示を見る)大人 300 円、中・高校生 100 円。閲覧料(図書や雑誌等を調べる) 300 円です。

**[東京工業大学博物館・百年記念館]** 目黒区大岡山 2-12-1

最寄駅 東急目黒線／大井町線 大岡山駅



駅前が東京工業大学で、正門の後ろの建物（写真左）が「東京工業大学博物館」・「百年記念館」です。

「百年記念館」は創立 100 周年の 1981 年（昭和 56 年）の記念事業で計画され、1987 年（昭和 62 年）9 月竣工、11 月開館しています。

「東京工業大学博物館」は 2011 年（平成 23 年）「東工大らしさ」を集約し、学内外に発信する拠点として誕生しました。

新型コロナウイルス感染拡大予防で各大学は現在も関係者以外は入れません。当然ながら構内の博物館も臨時休館となっています。HP で調べたら 2020 年 10 月から「東京工業大学博物館」は 2 階展示室のみ開館と知り、訪問しました。写真左は博物館・百年記念館の建物入口です。写真下左・右は 2 階展示室風景です。

当面の間、開館は 10 時 30 分～12 時、13 時 30 分～15 時 30 分です。



寅さん歩 195 東京の学食めぐり-4 をご参照ください。

〔目黒寄生虫館〕 目黒区下目黒 4-1-1 最寄駅 JR 目黒駅西口

駅から権之助坂を下り、目黒川を越え、「大鳥神社」の前方にある「世界でただひとつの寄生虫の博物館」（写真下左）です。1 階（写真下右）は多様な寄生虫の世界、2 階は人体に関わる寄生虫の紹介です。



開館は10時～17時。休館日は月曜日・火曜日(休日の場合は翌平日に休館)、  
年末年始です。入館料は無料(ご寄付にご協力ください)。

**[こぼれ話] 旧前田家本邸** 目黒区駒場 4-3-55 駒場公園内

「旧前田本邸」は旧加賀藩主前田家16代当主の侯爵 前田利為の居宅として  
1929年(昭和4年)に竣工した建物です。旧前田家本邸は本郷区本郷(現・文  
京区本郷)にありましたが、関東大震災の復興工事に関連して、この駒場の地  
に移転することになりました。渡欧経験が豊富な前田利為侯が洋館(写真下左)  
は迎賓館としても利用できるように、和館(写真下右)は日本文化を伝える空  
間として設計されました。いずれも国指定重要文化財(建築物)です。



写真下左は洋館1階のサロン、写真下右は1階大食堂で、小食堂は奥の部屋に  
あります。



洋館 2 階は家族の部屋で寝室（写真下左）、書斎（写真下右）です。



写真下左・右は和館の部屋です。



屋敷地は 1967 年（昭和 42 年）「駒場公園」として開園されました。「日本近代文学館」も敷地内にあります。

### [バーチャルウォーク途中報告]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースが FWA ホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、「日光道中二十一次」を終え、宇都宮に戻り、バーチャルウォーク「奥州街道竜飛岬まで」に挑戦です。「奥州街道」の日本橋から宇都宮までは「日光街道（道中）」と共用なので宇都宮を出発点としました。2020 年 12 月 23 日栃木県宇都宮市を出立、2021 年 1 月 3 日、福島県白河市の 20km 手前地点に到着しました。

新型コロナウイルス感染拡大で例会が中止となりました、運動不足にならないように自宅近くにマイお散歩コースを見つけ、その距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWA の HP 「YR・四季の道」には「ひとりで歩くコーナー」があり、コースが紹介されています。マイお散歩や一人歩きの距離を累計して進む「バーチャルコース」が多く掲載されていますのでご利用ください。歩く際は密閉・密集・密接の 3 密にならないようにご用心！

次回は 東京の博物館めぐりー40 です。

平野 寅次郎 拝